

# なのほな たより

NANOHANA  
DAYORI

老健ちば

No. 92

July 2018



ミス・ヘンテ記念ケアセンター「夏祭り」

## INDEX

1  
2

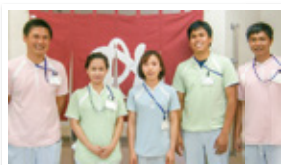
トレンドTOPIX 潮流  
（ニュースウォッチ）

ケアプラン作成有料化へ  
政府、介護費抑制狙い検討  
認知症の行方不明者5年連続増  
昨年1万5863人



フォーカス「老健ちば」

平成30年度介護報酬改定説明会  
及びリスクマネジメント研修会  
千葉県老人保健施設協会  
社員総会開催



3  
4

〈特集〉こうほうレポート  
ロータスケアセンター  
外国人介護職員の受入れの現状

5  
6

〈研修会報告〉

自由気ままに  
ペーパーブログ  
利根川に育まれた命

介護老人保健施設  
さかえケアセンター  
介護部 小見朋靖



7

〈なのほなスマイル〉施設の笑顔紹介

- やすらぎ
- しんかま

〈老健ちばカレンダー〉  
〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成30年7月20日 発行

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

## 財務省は導入理由について

「利用者が費用を負担することで、ケアマネージャーの業務をチェックするようになり、質の向上につながる」としている。

ニ  
ユ  
ー  
ス  
ウ  
オ  
ツ  
チ

## ケアプラン作成有料化へ 政府、介護費抑制狙い検討

高齢者らが介護保険サービスを使う際にケアマネージャーが作成するケアプランについて、政府は利用者の自己負担を導入する方向で本格的な検討に入った。作成にかかる費用は一人当たり平均で月約1万4千円だが、現在は利用者負担はゼロ。高齢化が進む中、有料化することで急増する介護サービス費を抑制する狙い。

1割負担で計算した場合、月1400円を利用者が支払うこととなり、年間数百億円の費用が浮く。政府が近く決定する経済財政運営の指針「骨太方針」に盛り込み、厚生労働省は早ければ2020年の通常国会への関連法改正案提出を目指す。

ケアマネージャーによるプラン作成や毎月の給付管理にかかる費用は2016年度時点で年間約4900億円。ケアプランの費用はすべて介護保険で賄われている。有料化をめぐっては、財務省が「利用者が費用を負担することで、ケアマネージャーの業務をチェック

するようになり、質の向上につながる」と導入を求めている。ただ「利用控えにつながる」などとして、業界団体だけでなく与党内でも反対意見が根強く、調整には難航も予想される。

## 認知症の行方不明者5年連続増 昨年1万5863人

警察に届け出があった認知症の行方不明者が昨年1年間に1万5863人（男性8851人、女性7012人）にのぼり。前年を431人上回った。統計を取り始めた2012年以降5年連続の増加。

昨年届け出があった行方不明の認知症の人の年代は80歳以上8220人、70代6193人、60代1336人などで70代以上が9割を占めた。都道府県別では大阪の1801人が最多で、

埼玉1734人、兵庫1396人、愛知1341人、東京1284人の順だった。各年代の行方不明の原因で最も多かったのは、20代と30代が「事業職業関係」、10代は「家族関係」80代以上は「認知症」だった。

行方不明になった認知症の人で昨年所在が分かっていた総数は、16年以前の届け出分を合わせて1万5761人。うち470人は死亡していた。





# フォーカス 老健 ちば

## 平成30年度介護報酬改定説明会 及びリスクマネジメント研修会

平成30年4月27日(金)、千葉市生涯学習センターホールにて、「平成30年度介護報酬改定説明会及びリスクマネジメント研修会」が68施設111名の参加者により開催されました。

始めの講義として、公益社団法人全国老人保健施設協会 社会保障制度委員会 介護報酬部会委員 漆間伸之氏をお招きして「平成30年度介護報酬改定について」の講義をいただきました。

介護報酬改定の説明ということで、参加者の顔ぶれは様々であり、熱心に説明を聞きながら重要なポイントをチェックしていました。また、全老健に問い合わせが多いQ&Aを用いた講義をしていただいたことにより、多くの人が解釈に迷う点についても共有することができ、理解を深めることができました。研修アンケートからも、今回の説明でしっかりと確認ができたところが多いことが多く、多くの施設が回答していました。また、課題を把握する

とともに、今後に向けてどのような方向に向かっていくべきなのか、前向きに考えていく必要があると回答した施設もありました。

続いての講義は、SOMPORリスケアマネジメント株式会社 医療リスクマネジメント事業部第1グループ兼CRS・環境事業部 上席コンサルタント 米国公認会計士 宮本薫氏による「老健施設運営のリスクマネジメント」(介護事業者が知っておきたい裁判事例から考察する)について、講義をいただきました。

まず事故について、質問を交えながら考える機会をいただき、リスクとは、どのようなことを言うのか、「事故」と「リスク」の整理をすることから始まりました。

途中に、裁判判例をあげていただいたことにより、対応する際の経緯についても考えることができました。

リスクマネジメントを左右するポイントとして、「記録」とは、日ごろの業務を証明する強力な武器になり、記録の状況次第で、リスクマネジメントのレベルまで判断されてしまうことを学びました。

アンケート結果からも、記録についての大切さを確認した内容が多数を占め、施設共通の認識に変えていく必要があると回答した施設も多かったです。

今回の研修は、100名を超える参加者で、講義内容は終始、集中力の欠かさない内容だったことから、凝縮された研修でありました。

## 千葉県老人保健施設協会 社員総会開催

平成30年3月30日(金)、京葉銀行文化プラザにおいて、参加者数95名(内委任状84名)の参加を以て、平成29年度第2回社員総会が開催されました。第1号議案から第4号議案まで、無事承認されました。

平成30年6月11日(月)、千葉県教育会館において、参加者数104名(内委任状87名)の参加を以て、平成30年度第1回社員総会が開催されました。第1号議案から第2号議案まで、無事承認されました。

また当日は、広報委員会による「外国人受入の現状」と題し、ロータスケアセンターさんの取材報告がなされました。詳細の内容については、今号の特集として次頁に掲載しておりますので、ご覧ください。

### 平成29年度第2回社員総会

- 〔第1号議案〕 平成30年度事業計画(案)について
- 〔第2号議案〕 平成30年度予算(案)について
- 〔第3号議案〕 平成29年度事業計画の一部変更(案)について
- 〔第4号議案〕 平成29年度事業補正予算(案)について

### 平成30年度第1回社員総会

- 〔第1号議案〕 千葉県老人保健施設協会平成29年度事業報告
- 〔第2号議案〕 千葉県老人保健施設協会平成29年度決算報告



## ロータスケアセンター

# 外国人介護職員の受入れの現状



ボンさん  
フィリピン出身

イエンさん  
ベトナム出身

エンリコさん  
フィリピン出身

ミシェルさん  
フィリピン出身

ベンジャミンさん  
フィリピン出身

今回、私たち広報委員は、6月8日(金)に船橋市にある介護老人保健施設ロータスケアセンターにて、外国人介護職員の受入れの状況を取材させていただきました。現在、ロータスケアセンターは6名のEPAによる介護士を受入れており、実際の介護現場の様子や課題などインタビューさせていただきましたのでご紹介します。

### 施設の特徴

ロータスケアセンターは、平成10年11月に独立型の老健として開設され、現在の定員は、入所と短期入所療養介護(ショートステイ)を合わせて114名、通所リハビリテーション(デイケア)は30名、その他に通所介護(デイサービス)が35名、訪問看護や居宅介護支援事業所など様々なサービスを提供してまいりました。また、ロータスケアセンターの基本理念は「地域に根ざした心に安らぎが持てるケアの提供」をスローガンに、明るくて家族的な雰囲気を大切に、地域の方々との交流や周辺地域のあらゆる施設との連携を図り、利用者様の早期家庭復帰に向けて、医療・看護・介護・福祉など専門スタッフが真心を込めて携わっています。

### 外国人雇用のきっかけ

ロータスケアセンターの理事長兼施設長で千葉県老人保健施設協会副会長の梶原優医師は約



20年前から千葉県での看護人材不足が見込まれることを予測し、外国人雇用に取組み、日本の枠にとらわれず、グローバルな

人材育成を視野に入れて活動をされてきたそうです。2017年には「出入国管理及び難民認定法」の一部改正により、外国人介護人材の採用ルートが設けられ、①残留資格「介護」(最長5年)、②外国人技能実習制度(3年又は一定条件クリアで5年)、③EPAによる介護福祉士(原則4年、介護福祉士合格で永続滞在が可能)となり、ロータスケアセンターでは以前から外国人雇用の活動を取り組まれていた為、EPAによる介護職員を受入れました。



ロータスケアセンター  
理事長兼施設長  
千葉県老人保健施設協会  
副会長  
梶原 優 医師

### 職場環境や整備

- ・マニュアルを翻訳化する
- ・日本の文化を教えるボランティア講師の依頼
- ・日本語学習の支援
- ・介護福祉士取得のカリキュラムの作成
- ・社会保険等は日本人と同じ条件で加入



## 留学するきっかけ

- 大家族の長男であるため、自分を中心とする生活を支えるための収入が必要だった。
- 妻が先にEPA
- A制度を利用しており、日本の印象が良かったので自分も興味を持った。
- 日本の文化やアニメ（ドラえもんや柯南等）に興味があった。



## 言語の問題



- 自国で、ある程度の教育（N2やN3のレベル）を受けてきたが、実際の日常会話においては戸惑った。
- ※N1～N5とは日本語能力試験のレベル度を言う。
- ひらがなが一番覚えやすい。カタカナは難しい。
- 日本語の言葉に対し、使い方によっては色々な意味を持つので戸惑った。
- ※色々な「大丈夫」、場面場面での「大丈夫

- 夫があることが難しい。
- 介護記録業務は問題なかった。

## 文化の違い

- 親や家族に対し仕送りする人が多い。（母国愛、家族愛など）
- 必要経費以外は全部仕送りする。
- お年寄りを敬い大事にしている。
- 外国人は時間がはっきりしている。（勤務時間内で仕事を終了する）
- 宗教などに対しては特に問題がない。（ベトナムとフィリピンに関して）
- 現代の若い日本人と比べるとリスク管理が出来ている。

## 留学生受入れの課題

- ベトナムでは日本語の学習を1年間学んだからマッチング（面接）を経て、日本に来るまで半年以上かかるので、日本語を忘れてしまう。
- フィリピンではベトナムとは違いマッチングを行ってから日本語の学習をする。
- フィリピンで看護資格を持つている方がEPAを利用してはいる。
- SNS等の情報に惑わされてしまい退職に至る方もいるし、資格習得後、帰国する人もいる。
- 日本ではフィリピンの看護師資格は使え

ない。（最近になって日本の看護資格がベトナムで認められるようになったのが大きな第一歩）

- 今後は留学生が日本語能力試験のN1を目指して施設側が教育していく。

今回は、ロータスケアセンターの外国人介護職員受入れについて取材させていただき、留学生受入れ理由が人材不足だけで活動していたのではなく、グローバルな視点で人材育成に取り組みされていた事はとても素晴らしい事と感じました。また、個性で考えたら日本人労働者と外国人留学生の大きな差は無い事も分かりました。ロータスケアセンターでは「人を育て、人を助ける」を根底に『人材』を『人財』へ育てなければならぬと強い信念を掲げておりました。

最後に梶原優医師からのコメントで、「もしこれからEPAを利用される施設がありましたら、一時的な人材不足により外国人留学生を受け入れるのではなく、長期的な人材育成を念頭に入れて活動される事をお薦めします。」との事でした。

今回、取材させていただきました皆様、本当にありがとうございました。



### 介護老人保健施設 ロータスケアセンター

住所 千葉県船橋市藤原5-23-1  
電話 047-439-6011 開設 平成10年11月24日  
定員 入所 114名 通所 30名



# 研・修・会・報・告

## 老人保健施設における 基礎研修会報告

平成30年6月20日(水)、ホテルポルトプラザちばにて47施設86名参加のもと、基礎研修会が行われました。この研修を企画された研修委員の塩原貴子さんによるコメントを紹介します。



今回、老人保健施設における基礎研修会を企画させていただきますました。

老健に勤務してまだ年数が少ない職員さんや新卒で入られた方々を対象にした

研修で、午前は全国老健保健施設協会の副会長でいらっしゃる折茂賢一郎先生に、基本的な老健の役割や機能、30年度の報酬改定でのポイントを講義していただき、午後は「仲間とのつながり、介護の仕事の魅力の再発見をしよう」ということで、グループワークをメインに、なぜこの仕事を選んだのか、仕事のやりがいとは何か?など、「同じ「老健」で働く参加者同士の対話を通じて自分自身の原点を見つめ、この仕事の魅力を再発見していくことを目的に、Join For kaigoの秋本可愛さんに講師を務めていただきました。

折茂先生の講義では写真をたくさん

見せていただきながら様々な症例として実例を踏まえての講義をしていただき、なかなか普段見ることがないケースなどを勉強する機会になったのではないかと思います。また、午後からの時間はとにかく自分自身のことを自分の言葉で伝える、という時間が多かったのではないかと思います。



これもまた日常的になり経験になったのではと思います。

参加していただいた皆様からも「たくさん職種の方と老健の魅力について語

れてよかった」とか「自分が勤める老健の分類が何型になるのか知らないの施設に戻って聞いてみたい」という意見も数多く聞かれました。

まだ老健、という施設に勤められて日が浅い方も多いかもしれません。しかし「老健」という一つの共通のキーワードで繋がった私たちのご縁です。日々、どの職種も楽しいことも大変なこともあるかと思いますが、これからも一緒に頑張っていきたいと思えます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございます。

研修委員 塩原貴子(フェルマータ船橋)

## レクリエーション研修会

平成30年5月31日(木)、TKPガーデンシティにて、46施設63名の参加の中、講師に、千葉県レクリエーション協会理事の湯山房江氏をお招きし、「レクリエーション研修会」が開催されました。

今回は、左記の内容で演習を中心とした研修が行われました。

- 【導入段階】レクリエーションのアイズプレキング
- 【交流段階】ゲームをしながら人との交流を図る
- 【集団内自己表現段階】グループ作りと他グループとの交流

参加者からは、「レクリエーションは、年齢問わず体の不自由な方でも楽しむことができるということを知りました。最初は、恥ずかしさや体が不自由だからとなかなか楽しめない人でも、参加しているうちに気づいたら笑顔になっていた。レクリエーションをその人に合ったアレンジをすることでいろいろな楽しみ方があり、リハビリにも



なる。また心から接することの大切さも学びました。今回学んだことを今後の仕事に活かしていけたらと思います。」とコメントをいただきました。

## 安全&安心! 医療現場のための除菌・消臭剤

### 医療・介護施設で実績があります!



アルクリンピュア  
第三世代次亜塩素酸ナトリウム単一製剤



岩淵薬品株式会社  
〒284-0033 四街道市鷹の台1-5



お問い合わせはこちら  
【お電話】  
0120-374-3009  
(8:30~17:30) 担当直通



100ppm 200ppm ハンディスプレー



空間除菌もバッチリ!

専用噴霧器

話題の次亜塩素酸で除菌&消臭



# 利根川に育まれた命

介護老人保健施設さかえケアセンター 介護部 小見朋靖

私の趣味は二十数年前から「釣り」である。いつから釣りを始めたのかは覚えていないが、物心ついた時には親父と共に利根川や印旛沼に向かい、天候が晴れていても、雨の時も魚たちと向き合ってきた。学生時代もその熱が冷めることはなく、仕事についてからも休日には魚たちと戯れながら、自分自身を見つめなおしている。

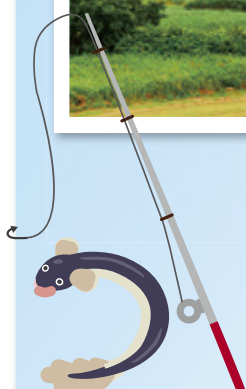
近年では海釣りの魅力にはまり、時間と休暇があれば海へ行き釣りをしていたが、夏には利根川に行くことが多い。利根川は関東地方を北から東へ、そして太平洋まで流れる日本で2番目の長さの河川である。

昔は坂東太郎と呼ばれていて、堤防が整備されるまでは氾濫が多く、地元の人には洪水にずいぶん悩まされたと言っている。今ではスーパー堤防も整備され

溢等は起きなくなった。

休日ともなると沢山の人々がジェットスキーや電動ボートを楽しんでいる姿を良く見かけるが、私が利根川に行く目的は「鰻」である。昔から、利根川や印旛沼では鰻漁が盛んだったが、養殖や外国産が多数を占める今の鰻産業においても希少な「まだ」天然物の鰻が獲れるのである。

獲った物を近くの老舗鰻屋に持っていき、調理してもらって食す。これが至福の時である。この時を求めて今日もまた、利根川へと足を向けるのである。



## Information

### 新研修委員紹介



おゆみの  
藤田 達也

4月から研修委員に就任いたしました藤田達也と申します。千葉県緑区にある老健「おゆみの」でリハビリテーション科の副主任として勤務しております。

平成30年4月の介護報酬改定に伴い、老健は在宅復帰・支援施設として明確に位置づけられました。

在宅復帰・自立支援に取り組む老健のあるべき姿に近づけるよう、研修会を通して皆様と学びを深めていければと考えております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

### 新事務局職員紹介



千葉県  
老人保健施設協会  
事務局  
澤田 義浩

この度、千葉県老人保健施設協会事務局でお仕事をさせていただくことになりました澤田と申します。

仕事柄、社員教育等に関わっていたこともあり、研修の重要性はもろろんのこと、研修を通じて他施設の方とつながりが持てることや、外部研修ならではの楽しさなど、私なりに理解をしているつもりです。

会員の皆様の知識や技能の向上、また研修に参加して良かったと感じてもらえるよう、皆様の全力でサポートしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

## 福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>  
TEL. 048-257-2948

### ～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

**インジニアス株式会社**

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11



# なののはな スマイル

明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



## ■ やすらぎ

当施設は、総武線の船橋駅と東船橋駅の間に位置し、電車から見る事ができます。

開設より①利用者主体 ②地域支援 ③人材育成を大きな柱に20年間取り組んできました。

これからも地域から必要とされる、選ばれる施設を目指して頑張っていきたいと思っております。

住 所：船橋市市場3-3-1  
電 話：047-426-5715  
開設日：平成9年9月  
入 所：100名  
通 所：50名



この仕事を始めて早8年、療養者の方々が笑顔で穏やかに過ごせるよう、自分も笑顔を忘れずに頑張っています。

● やすらぎ  
介護福祉士  
澤田真輝



## ■ しんかま

老健しんかまは平成23年11月に鎌ヶ谷総合病院の併設老健として開設し今年で7年を迎えます。

地域の医療、介護の充実した施設として地域の皆様のお役にたてられるよう日々頑張っております。

住 所：鎌ヶ谷市初富929-6  
電 話：047-774-0001  
開設日：平成23年11月1日  
入 所：100名  
通 所：25名

● しんかま  
介護職員 奥田一光(右)

明るく元気な職場！  
アットホームな雰囲気！  
ご利用者様の笑顔の為に頑張っています。



## 老健ちばカレンダー

**8月** 9日(木) ● 相談援助技術研修会 <千葉市生涯学習センター>  
31日(金) ● 事務長研修会 <ホテルポートプラザちば>

**9月** 11日(火) ● 老人保健施設におけるリハビリ研修会  
<ホテルポートプラザちば>  
**10月** 23日(火) ● 感染症研修会<ホテルポートプラザちば>

## ● 編集後記

- 広報委員に長きにわたり関わらせていただき、皆様方の協力のもと、様々な情報提供を行えたことに大変感謝申し上げます。今回の号をもって後任にバトンタッチすることになりました。素敵なメンバーに囲まれ楽しく活動ができたことは私の財産でした(\*^-^)/ (佐々木)
- 今号も沢山の会員施設の方のお世話になって発行できます。突然のお電話で沢山お願いをするのですが、皆さん優しく励まして下さってチャホヤされているつもりです。いつもありがとうございます☆(\*^-^)(若林)
- 今回、ロータスケアセンター様の取材に行き、外国人留学生の受入事情のお話が聞けました。その中で感じた事は、梶原先生の人種等関係なく、人材育成を行う広い心「人材」を「人材」という言葉に感銘を受けました(.-\*)(福田)
- 今号を持ちまして広報委員を降りることになりました。約5年間務めさせていただき、取材活動の中で多くの事を学ばせて頂きました。老健関係者の皆様には大変お世話になりました。益々のご発展をお祈りしています<(\_ \_)>(河野)

- 暑い時期になりました。ヤギの母娘も大好きなポカリを飲んで水分補給しています。少し前から夏毛に生え変わり掃除が大変でした。ヤギ達も柱の角や地面に体を擦りつけてかゆがっていました(\*o\*) (神作)
- 集中豪雨が心配な季節です。当施設は一昨年8月、ゲリラ豪雨にあい1階フロアが水浸しとなり甚大な被害を受けました。なんといっても自然災害は怖い。最近地震も心配です。自身の健康管理にも気をつけながら、この夏を無事に乗り切りたいと思います(^-^)(坂本)
- 施設の経営理念とは？ これまで漠然と捉えていたが、ロータスケアセンターさんの取材に行って、その事を具体的に実践的に教えられた。社会の役に立ちたいと思いと同時に職員の愛情でもあり、「この施設で働いて良かった」「この人の下で働けて良かった」「人間的に成長できた」「経済的にも豊かになれた」と言ってもらえる様な施設づくりを目指して行きたい(^\_^)(斎藤)